# STP申請用紙

主催者 　○○母乳育児支援を学ぶ会

主催者メールアドレス:　abc@ccc 電話番号:　○○-○○○-○○○○

担当者: 基礎セミ花子

担当者電話: 　○○○-○○○○-○○○○ 担当者 e-mail アドレス:　ddd@eee

講演名:　母乳育児支援基礎セミナーin ○○

会場: ○○会場 国:　日本

講演に使用する言語:　日本語

開催日時:　 ○○年○月○日　○月○日　○月○日　○月○日（○曜日）○時から最長日○時

講演の形式で一番近いものを選んでください。(一つ)

[x] 　対面式講演 [ ] 　ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ使用

[ ] 　録音媒体使用 [ ] 　その他(詳細記入)

要求する CERP 数を一つ選んでください。

[ ] 　4 CERPs以下 [ ] 　8 CERPs以下

[x] 　24 CERPs以下 [ ] 　24 CERPsを超える

CERPS が IBCLC として認定されている個人を対象としていることをふまえたうえで、主な受 講者を一つ選んでください。

[ ] 　IBCLCのみ [x] 　IBCLCとIBCLCではない人も含む

この講演は、過去１２か月の間に CERP として認証されていますか。

[ ] 　はい [x] 　いいえ

『はい』と答えたかたへ：CERP として認証されると、１２か月間は有効です。

過去１２か月以内に CERP として認定されている講演を繰り返して行う場合の再申請は不要で す。

講演の講師が利益相反の開示をしているかどうかについてお聞きします。

[x] 講師は、この講演の内容について利益相反はありません。

[ ] 講師はこの講演の内容について利益相反の開示をしていて、以下の開示文書に署名済みです。

私/私たちは、Decralation of Competing Interest（利益相反開示文書）に署名し、講演参加者に 以下のように知らせることに同意しました。

講演参加者への通知方法:　講演の冒頭で口頭ならびにスライドで開示

**STPとしての開示表明**：以下の短期開講者開示文書を注意深く読んでください。これから開設

する講演がCERPとして認可されるために、この用紙に署名、日付をいれて開示文書の条項に

同意する必要があります。主催者開示声明の取り決め、条件に違反した場合、職業倫理に反す るとみなされ、STPとしての資格を否認、失権、取り消されることがあります。

教育主催者として、私/私たちは母乳育児支援基礎セミナーin ○○　　（講演名）をIBLCE継続教育単位（CERP）として申請します。次のことを留意し、理解し、賛同します。

* STPは、申請用紙に記入し、申請料金をIBLCEに支払わなくてはなりません。
* IBLCE [IBLCE Minimising Commercial Influence on Education Policy](http://iblce.org/wp-content/uploads/2013/08/commercial-influence-policy1.pdf)に従います。
* IBLCE Minimising Commercial Influence on Education Policy に定められるように、STP
は企業や営利目的であってはいけません。
教育活動は、IBCLCのための専門教育をする目的でなくてはなりません。
* STPはCERP申請している講演がIBCLCに必要な継続教育と関連のある内
容であるよう留意してください。STPが提出したプログラムがIBCLCの
継続教育にふさわしくないと判断され、認定されない場合でも、申請料
金の返金はしません。
* IBCLCのために、主催者は CERP数を明記した証明証を発行してください。
* IBCLCでない参加者のためにも、主催者はIBLCE Exam Blueprint
（[IBLCE試験概要](http://iblce.org/wp-content/uploads/2013/08/iblce-exam-blueprint-japanese.pdf)）に示されている科目についての受講時間数を明記し
た修了証を発行してください。
* 講師や発言者はすべて、利益相反開示用紙を記入し、講演の内容での客観性が減るかも
しれない加入団体、もしくは利益相反を明らかにしなくてはなりません。そういった提
携、もしくは利益相反について、IBLCE Minimising Commercial Influence on Education Policyで規定されていることに基づいて参加者への注意喚起がされなくてはなりません。
* STPはIBLCEの制定したすべての報告義務に従い、一定期間内はIBLCEが指揮する監査
に協力しなければなりません。
* CERPの認定許可の前に印刷もしくはウェブ上の開催案内の資料が出来ている場合、
STPはこういった宣材のコピーを申込書とともに提出しなくてはなりません。
* CERPの認定前の開催案内には、CERP申請中と記してもよいですが、い
くつのCERP数が認定される予定とは記してはなりません。
* CERPの認定通知後に印刷、ウェブ上の宣材を作成する場合は、CERP認定の講演開講
後３０日以内に出来上がった宣材のコピーを提出しなくてはなりません。
* CERPの認定後の宣材にはプログラムのそれぞれの講演でどれだけの CERPが認定されるかについて書いてもよいです。
* STPは、IBLCEの書面での承諾なく、フォーマット、印刷様式、書類を問わず、STP
が発行する印刷物、宣材にIBLCEのロゴを使用してはなりません。
* STPは、出席簿をふくめ、すべての講演に関する書類を当該講演の最終日から最低６年
間は保管しなくてはなりません。
* IBLCEの求める条項に準拠していないSTPはIBLCE事務局より通知があります。その場
合、教育を行ううえで未だ途上にあるとし、主催者は協同するように求められます。2回目
の要請があった場合、主催者は調整策を立証する必要があります。そして3回目の要請があ
った場合、STPとしての権利の一時停止、もしくは取り消し処分となることがあります。

私たちの知る限りで次のことを宣言します。

* 上記の講演には IBCLE Minimising Commercial Influence on Education Policy に定義さ
れた組織が計画に加わることはありません。
* 講師の選定、トピックス、講演内容の選択についてそういった企業組織、企業の職員の
意見を入れることはありません。

**注意**：サインは直筆でしてください。パソコン入力等のサインは認められません。

サイン： 日付: 　○年○月○日

名前を印字:　HANAKO Kisosemi

役職・学位:

# STP講演内容報告書

記入して STP 申請用紙とともに提出してください

講演主催者:　○○母乳育児支援を学ぶ会

講演日程:　 ○○年○月○日　○月○日　○月○日　○月○日（○曜日）○時から最長日○時

講演名: 母乳育児支援基礎セミナーin○○

**それぞれの単元で休憩時間を含む場合は、その時間も書いてください。欄が足らない場合は、この用紙をコピーして使用してください。**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 単元名開催年月日 | 開始時刻 | 講師 | CERP の種類と CERP 数 | 内容の概要CERP の認定が正しくできるように、で きるだけ具体的に | （事務所記載用） |
| 終了時刻 |
| 所要時間 |
| セッション1○○年○月○日以下全ての欄に開催日記載 | ○：○○ | 担当ファシリテーター名漢字OK○○○○ | L-CERPs○○unit以下も全て記載 | 赤ちゃんにやさしい病院運動 |  |
| ○：○○ |
| ○分 |
| セッション2 |  |  | L-CERPs | コミュニケーションスキル |  |
|  |
|  |
| セッション3 |  |  | L-CERPs | 妊娠中の母乳育児の推進　第3条 |  |
|  |
|  |
| セッション4 |  |  | E-CERPs | 母乳育児の保護 |  |
|  |
|  |
| セッション5 |  |  | L-CERPs | 出産の実践と母乳育児　第4条Ｌｅｎｎａｒｔ　Ｒｉｇｈｈａｒｄ「新生児の驚くべき哺乳本能」ＤＶＤ視聴含む |  |
|  |
|  |
| セッション6 |  |  | L-CERPs | 赤ちゃんが乳房から乳汁をのみとるしくみについて |  |
|  |
|  |
| セッション7 |  |  | L-CERPs | 直接授乳を援助する　第5条 |  |
|  |
|  |
| セッション8 |  |  | L-CERP | 母乳育児を支援するための具体的な方法第6・7・8条　スマイリー氏のＤＶＤ視聴含む |  |
|  |
|  |
| セッション9 |  |  | L-CERPs | 母乳の分泌 |  |
|  |
|  |
| セッション10 |  |  | L-CERPs | 特別な援助が必要な赤ちゃん |  |
|  |
|  |
| セッション11 |  |  | L-CERPs | 赤ちゃんが直接授乳できない場合　第5条 |  |
|  |
|  |
| セッション12 |  |  | L-CERP | 乳房と乳頭の形状・病変 |  |
|  |
|  |
| セッション13  |  |  | L-CERPs | 母親の健康に関することがら |  |
|  |
|  |
| セッション14 |  |  | L-CERPs | 母親への継続的な支援　第10条 |  |
|  |
|  |
| セッション15 |  |  | L-CERPs | あなたの病院を「赤ちゃんにやさしくする」には |  |
|  |
|  |
| 臨床実習1 |  |  | L-CERPs | 臨床実習1：授乳の観察と援助 |  |
|  |
|  |
| 臨床実習2 |  |  | L-CERPs | 臨床実習2：妊娠中の女性と話す |  |
|  |
|  |
| 臨床実習3 |  |  | L-CERPs | 手による搾乳とカップ授乳の観察 |  |
|  |
|  |
| ディスカッション | ○○年○月○日○時○分-○時○分（合計○○分） |  | L-CERPs |  |  |

Japan STP Application Packet [www.iblce.org](http://www.iblce.org/) 7 Last updated February 2014

# 開講者用利益相反開示文書

**主催者のかたへ：**今回の講演の主催者として、今回の講演計画に関わる全ての講師から
Speaker Disclosure & Conflict of Interest Declarationを集める責任があります。更に、プログ
ラムの講師によってなされた内容開示を印刷し、要望があれば開示に関わる書類とともに
IBLCEに提出する責任も負います。

**主催者名：**　○○母乳育児支援を学ぶ会

**講演名：**母乳育児支援基礎セミナーin ○○

**講演日程：**　○○年○月○日　○月○日　○月○日　○月○日（○曜日）

IBLCE 継続教育単位（CERPs）として認定される教育活動について、中立性、独立性、客観性、
科学的に厳密であることに最善の努力をすることが IBLCE の方針です。CERPsと認定される
どのプログラムに参加する講師/司会者は、講演の内容に関係する可能性のある提携について、
講演受講者に対し明らかにすることが望ましいです。どのような提携かというと；

 ・IBLCE Minimising Commercial Influence on Education Policyで規定されている企業、
営利団体

 ・講演の主題、もしくはプログラム全体を通して関連している特定の個人または団体

この方針の目的は、講師に自分の考えを提示させないようにするためではありません。ただ、
講演内容に関連した利益相反をすべて開示することによって、参加者が講演についてそれぞれ
の判断ができるようにどんな利害関係もはっきりとされるためのものです。講師の利益相反に
ついて、解説であっても結論が呈示されても講演参加者はその講師が先入観で話しているかも
しれないと考えうるからです。

# 各講師用利益相反開示文書

**講師のかたへ：**上記の方針を読み、以下のことについて知らせてください。そのうえ、講演主
催者に速やかに返送してください。

氏名:

[x] 私はこの講演に関し利益相反の事項はありません。

[ ] 私は、講演の中で利益相反にあたる可能性があります。私は、下記の利益相反に関すること
をお知らせします。

|  |  |
| --- | --- |
| **利益相反\*** | **人名・組織** |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

サイン＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿日付: ○○年○月○日

\* 提携として考えられる形とは；補助金/研究の支援、謝礼金、旅費、などの利益を受け取ること、コン
サルタント、個人契約者、従業員、役員になること、もしくは 講師の事務所への参画、出版時の協力
者となるような資金的供与、役員・士官・職員を親しい友人や家族として持つこと、資金権益を持つ人、他に資金的、物的な支援です。

# STP申請チェックリスト

STPとして適用されるには、料金を支払うとともに、以下のすべての書類をIBLCE宛て送付し
なくてはなりません。書類がすべて整っていない場合は処理が遅れ、追加料金がかかることに
なります。すべて整った申込書は受け付け順に審査されることになります。

**すべての教育活動には次の書類の提出が必要です。**

 ☑ すべて記入し、署名と日付を入れたSTP申請用紙

 ☑ STP講演内容報告書　もしくは、すべての講演内容の要約が記載されたもの

 ☑ プログラムの印刷物かインターネットサイトの開催案内のコピー

　　　☑ 記入済みのCOI申告用紙（開講者、各講師）

 ☑ 全て記入済みの支払い用紙

STP申請用紙はスキャンして、Ｅメール、郵送、ファックスのいずれかの方法で、申請書と支
払い用紙を　japancerps@iblce.edu.au 　に送付ください。

　　　　　　　　　　↓

　　　　　　STP申請　apasupport@iblce.org　に変更（2019年2月〜）

# STP 支払い用紙

主催者:　基礎セミ花子

講演名:　 母乳育児支援基礎セミナーin ○○

講演日程: 2015年7月12日　8月9日　9月6日　10月4日（日曜日）

**料金計算基準**：１CERPは６０分の教育課程とします。料金計算をするとき、講演の合計開講

時間を６０分で割ってください。たとえば、４時間の講演だと240分、つまり4.0CERPになり
ます。

同時分科会による選択科目を設ける場合の計算には支払にはすべての講演時間を含めなくては
なりません。下に示した例ですと、参加者は2.75 CERPs履修することになりますが、講演時
間は4.75CERPsということになり、CERPsにかかる料金は4.75CERPsでの計算になりま
す。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **講習予定の例** | **参加者履修時間** | **講演時間** |
| 60分全員出席の講演 | 60 | 60 |
| 並列で行われる60分間の分科会 | 60 | 180 |
| 45分終りの全大会 | 45 | 45 |
| **計** | **165** (2.75CERPs) | **285** (4.75CERPs) |

**CERPs総講演時間:**　1410分 ( 23.5 CERPs)

# IBLCE 2017年版短期講習料金(日本国内用)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ４CERPs以下 | 8CERPs 以下 | 16CERPs以下 | 24CERPs以下 | 24CERPsより多い | 専門教育 |
| JPY | ¥5,850 | ¥9,575 | ¥14,900 | ¥21,300 | ¥28,200 | ¥19,700 |

支払いは下記の銀行口座へ直接送金してください。

**三菱東京UFJ銀行　豊田南支店　普通　3831854　IBLCE会計光岡由美**